

2014年7月2日 エコキャンパス事業「図書館種プロジェクト」講演会 開催

掲載日:2014年07月16日



完熟トマトを味わう参加者

市橋名誉教授は、甘くておいしいトマトの品種や簡単にトマトを育てる方法、トマトの特質などを紹介。実際に栽培したトマトを試食し、畑栽培や簡易ビニールハウスで作ったトマトの味の違いや品種による味の違いを直接感じてもらうことができました。また、図書館の種プロジェクトとも絡めて、種についての特徴や種類についての説明もありました。ホームセンターなどで売られている人工的に掛け合わせて作られるF1品種や古くから存在する性質の安定した純系品種・在来品種の違いなど、専門的になりがちな話を、分かりやすく説明しました。

本学エコキャンパス事業「図書館種プロジェクト」の一環として、市橋正一名誉教授(理科教育)による環境に関する取り組みの事例紹介として、先生の研究で進められている「完熟トマトプロジェクト&モジュール花壇」についての講演会を7月2日(水)午後1時から、自然観察実習園実験実習棟で実施しました。



トマトの栽培方法などについて講演する市橋正一名誉教授



畑では取れたてトマトの試食も

モジュール花壇では、ポットを集めて花壇に見せるといった、手軽な花壇づくりを紹介。最後には、自然観察実習園に行き、トマトを栽培している様子を紹介し、その場で取れたてのトマトを味わいました。暑い天候にも関わらず、学生をはじめ教職員や学外者など30人以上の参加があり、大変盛況な講演会になりました。

今後の図書館種プロジェクトでは、環境教育だけにとどまらず、野菜などとも関連の深い『食育』についての講演会も実施を予定しています。

(情報図書課 資料受入担当 沓名正樹)